

研修参加報告書

令和 元年 12月 16日

会 派 名 江南クラブ
会派代表者 牧野 圭佑

(参加者：牧野圭佑 稲山明敏 古池勝英 片山裕之)

研修参加の結果について、次のとおり報告します。

①

年月日	令和 元年 11月 7日 (木)
研修時間	9 : 30 ~ 17 : 00
研修場所	鹿児島県霧島市国分体育館
研修内容	「防災とコミュニティ (基調講演、主報告、一般報告)」 講師： 志學館大学人間関係学部教授 原口 泉氏 鹿児島県霧島市長 中重真一氏 尚綱学院大学人文社会学群長 田中重好氏 広島県広島市長 松井一實氏 防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也氏

②

年月日	令和 元年 11月 8日 (金)
研修時間	9 : 30 ~ 11 : 50
研修場所	鹿児島県霧島市国分体育館
研修内容	「防災とコミュニティ (パネルディスカッション)」 講師： 追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長 田中正人氏 専修大学人間科学部教授 大矢根淳氏 香川大学地域強靱化研究センター特命准教授 磯打千雅子氏 霧島市国分野口地区自治公民館長 持留憲治氏 静岡県三島市長 豊岡武士氏 和歌山県海南市長 神出政巳氏

研修参加報告書

①

年月日	令和 元年 11月 7日 (木)
研修時間	9:30 ~ 17:00
研修場所	鹿児島県霧島市国分体育館
研修内容	「防災とコミュニティ（基調講演、主報告、一般報告）」
■目的 第81回全国都市問題会議 「防災とコミュニティ」へ参加して、様々な先進事例、行政と住民とのコミュニティのあり方を習得。	
■内容 ○基調講演 志學館大学人間関係学部教授 原口 泉氏 「鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵」 ○主報告 鹿児島県霧島市長 中重真一氏 「霧島市の防災の取組」 火山防災 ○一般報告 ・「災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すために 尚綱学院大学人文社会学群長 田中重好 ・「平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取組について」 広島県広島市長 松井一寛氏 ・「火山災害と防災」 防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也氏	
■所感 自助を基本としつつ、公助、共助が相互に機能し、総合的な取り組みがなされてこそ、災害に立ち向かい、乗り越えることができると感じました。 公・共・自による協働、防災ガバナンスの構築がレジリエンスを高めるカギであることを理解しました。	

研修参加報告書

②

年月日	令和 元年 11月 8日 (金)
研修時間	9:30 ~ 11:50
研修場所	鹿児島県霧島市国分体育館
研修内容	パネルディスカッション テーマ「防災とコミュニティ」
■目的 第81回全国都市問題会議 「防災とコミュニティ」へ参加して、様々な先進事例、行政と住民とのコミュニティのあり方を習得。	
■内容 ○パネルディスカッション 〈コーディネーター〉 追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授 田中 正人 〈パネリスト〉 専修大学人間科学部教授 大矢根 淳 香川大学地域強靱化研究センター特命准教授 磯打 千雅子 霧島市国分野口地区自治公民館長 持留 憲治 静岡県三島市長 豊岡 武士 和歌山県海南市長 神出 政巳 ◇ コミュニティ・レジリエンス醸成のカギをさぐって、結果防災（活動・組織）の掘り起こし ◇ 目標と限界を共有する戦略的な連携計画「地域継続計画 DCP」 ◇ 地域コミュニティの強化を目指して ◇ 安全・安心なまち三島を目指して「地域防災とコミュニティ」	
■所感 市民と行政の信頼関係・協力関係を強化し、地域の課題をともに考えることが大切であると感じました。 DCP BCP の策定・実践により、地域一帯を強靱で粘り強い社会構造へ転換することの重要性を学びました。	